

みんなの家 ななくさだより NO23



2009年 5月28日

700-0056 岡山市北区西崎本町1-7

TEL&FAX 086-253-8988



さわやかな さつきの空に 風が吹く



5月誕生会 5月5日 誕生会を開きました。5月の誕生日はKさん一人で、みんなで一人を祝うという形になりました。「何か特別な時には必ずカレーを食べたものだ」とKさん。カレーには事のほか思い入れがあるらしく、昼食のリクエストはやっぱりカレー。調理担当のスタッフは「誰でも作るカレーじゃつまらん」と言って前日から各種野菜と骨付きチキンを形がなくなるまで煮込んでいました。その中には、彼の喜んでもらおうという思いがたっぷりと煮込まれていたの言うまでもありません。いろいろなトッピングも用意してあり「今までで一番のカレーじゃあ」とKさんは大喜びでした。食後のゲームでは、負けて当てられた人がKさんにお祝いの一言。順番に回って最後にKさんがお礼の一言。暖かい空気が流れるなか、ハッピーバースデーの歌とさわやかなケーキ、心をこめたプレゼントに事務長の一言を添えて送りました。つましくも、暖かい誕生会が出来たことをみんなで喜び合いました。



新しい利用者さん

ななくさに4月の後半から新しい仲間が増えました。Iさん74歳です。Iさんは、ご近所さんで石井中の向いのマンションに暮らしていて、朝の食事のお手伝いと週に3回の通いサービス利用です。どこまででも歩ける健脚の持ち主で冗談の好きな女性です。これからは面白い話で笑わせてくれそうです。



5月半ばからYさん90歳も利用開始になりました。お孫さんと二人暮らしです。Yさんのケアは、お孫さん一人ではとても難しく、医療的なことは診療所、訪問看護。介護に関してはななくさが、かかわっていくという万全な体制をとっています。1日でも長く在宅で暮らせるように支援して行きたいと思ひます。

新しいスタッフ 5月から新しいスタッフが勤務してくれることになりました。看護師の小塩玲子さんです。6年前に退職され、お孫さんのお守りや家事に専念されていたところをななくさがお願いしました。今までの、長い経験で培った技術や知識を活かし、利用者さんとななくさの力になっていただきたいと思います。

さっちゃん家の見学 研修レポートから



5月19日午後、ななくさ職員3名が研修として、岡山中央福祉会が運営する「さっちゃん家」(グループホームとデイサービス併設)に見学に行きました。そのレポートから他の施設の職員と利用者さんのかかわり方や職員同士の連携、レクリエーションを学ぶ研修として見学しました。地域の人たちとの交流が深く「ななくさ」にはない野菜作りや動物を飼うこともできる恵まれた環境があり、ゆったりとした空間の中で時間が過ぎていく感じは、見学していても居心地がよかった。野菜作りや、食事の盛り付け、皿拭きなど出来ることを生活リハビリとして取り組んでいました。デイサービスでは、レクリエーションにおける手作りグッズなどの工夫は参考になりました。今回学んだことを活かし、利用者さんが好きなように寛げる雰囲気作りを大切にして利用者さんの内なる力が引き出せるよう努力していきたいと思ひます。

小林

